

みなとまち新潟 歴史探訪 52

問 歴史文化課 ☎025-278-3260

2つの萬代橋

信濃川に架かる萬代橋は、新潟市のシンボルとして、またランドマークの1つとして広く定着しています。明治19(1886)年の開通後、大火や老朽化によって2度架け替えられ、昭和4(1929)年8月に現在の姿となりました。鉄筋コンクリート製の6連アーチの橋はデザイン史上価値が高く、当時の技術を伝える遺構としても貴重で、国の重要文化財に指定されています。

写真は現在の3代目の橋が完成した頃のもので、2代目の橋がまだ残っており、新旧2つの萬代橋が並んでいる光景が見られます。明治41(1908)年の大火で焼失した初代萬代橋の基礎ぐいを再利用して架けられた2代目の橋は、初代と同様に木造でした。その後の交通量の増加や大正期に普及した自動車の通行により老朽化が進んだことで、大正14(1925)年、橋の架け替えが決定しました。

橋詰めが新潟駅に近かった2代目の橋は歩行者や自転車、人力車の通行に便利で、新しい橋が完成した後もしばらく使われていました。昭和4年12月ごろに2代目の橋が撤去されるまで、2つの萬代橋が人々の交通を支えていました。



2つ並んだ萬代橋 (昭和4年、新潟市歴史博物館所蔵)



運動普及推進委員が紹介 おすすめ ウオーキングコース ⑧

このほかのコースはこちら▶



岩室名所めぐり(西蒲区)

問 健康増進課(☎025-212-8166)

名所を巡るコースを紹介します。出発地点の岩室観光施設いわむろやから源泉公園霊雁の湯に向かいます。この源泉跡地には「1713年、庄屋の高島氏が夢枕に立った老人から村外れに霊泉があると告げられ、探してみると1羽のガンが温泉で傷を癒やしていた」という伝説が残ります。

岩室神社、桜で有名な丸小山公園、お杉ばら園、石瀬の一本杉を巡り、折り返し地点の種月寺に向かいます。

種月寺は曹洞宗の越後四大道場の1つで、国重要文化財指定の本堂のほかキンモクセイとギンモクセイの古木も有名です。帰り道は、ぜひ岩室温泉街でひと休みしてください。温泉や食事、買い物を楽しめますよ。

冬は暖かい服装で歩こう



▲運動普及推進委員の中林節子さんが紹介 ※石瀬の一本杉前で撮影。木の精霊であるお杉とお松が伊勢参りをしたという伝説が残る



▲源泉公園霊雁の湯

コース概要 岩室観光施設いわむろや(岩室温泉)から折り返し地点の種月寺(石瀬)まで往復約5km、約1時間半 ※見学時間含まず

冬に多い高齢者の事故 入浴中の事故・餅での窒息に注意

意識が無い、普段と様子が違うときは

119番 通報

事故を予防し、発生した時は慌てず冷静に対処しましょう。また、万一に備え応急手当を学びましょう。

1月の講習会日程は別冊情報ひろば3面に掲載しています。

問 消防局救急課(☎025-288-3260)

入浴中の事故(ヒートショック)



どんな人がなりやすい?

- ・熱い湯や長湯が好きの人
- ・高血圧、糖尿病、不整脈などの持病がある人

応急手当

- ・湯に溺れないように浴槽の栓を抜き、浴槽から引き上げる
- ・呼吸がない、または判断に迷うときは胸骨圧迫を行う

予防のポイント

- ・脱衣所を暖める
 - ・風呂のふたを開けておく
 - ・湯温は41℃以下にする
 - ・食後、飲酒後、服薬後すぐの入浴は避ける
 - ・入浴前に水分補給をする
- ※トイレや廊下などでも発生しやすいので、部屋を移動するときは上着を着る

? ヒートショックとは

急激な温度変化により血圧が変動することで起こる健康被害です。失神や心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こし、市内で毎年100人以上が亡くなっています。

餅での窒息



どんな人がなりやすい?

- ・食事中むせることがある人
- ・かむ力、のみ込む力が弱い人

予防のポイント

- ・のみ込みやすい大きさにする
- ・食べるときはよくかむ



①背部叩打法

応急手当

- ①手の付け根で肩甲骨の間を強くたたく(背部叩打法)
 - ②後ろから持ち上げ、腹部を上方へ圧迫する(腹部突き上げ法)
- ※反応がなく、呼吸がない、または判断に迷うときは胸骨圧迫を行う



②腹部突き上げ法

差別・偏見をなくしましょう

問 広聴相談課(☎025・226・1025)